

第8回 湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会 要項

1. 名称： 第8回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会
2. 主催： 北信越学生柔道連盟・北國新聞社・富山新聞社
主管／北信越学生柔道連盟
後援／北信越柔道連盟、石川県柔道連盟、石川県体育協会、
白山市、白山市教育委員会
特別協賛／(株)清泉の宿、(株)J・T・P、(株)シンク・タンク、北陸放送(株)
3. 日時： ●平成23年12月3日(土) 女子 全階級(無段の部を含む)
開場 8:00 計量 8:00～8:30(事前申告済みの大学のみ) 審判講習会 8:00～9:00
補助役員打合せ 8:30 審判会議 9:00 代表者会議 9:00 開会式 10:00
※女子の計量は、前日の17:30～18:00を原則とする。 ※男子計量 15:30～16:00

●12月4日(日) 男子A(全階級)、男子B(全階級)
開場 8:00 計量 8:00～8:30(事前申告済みの大学のみ) 審判会議 8:30
補助役員打合せ 8:30 代表者会議 8:30 開始式 9:15
4. 会場： 松任総合運動公園 柔道場(〒924-0865 石川県白山市倉光4-22 Tel. 076-276-4844)
5. 競技規則：
 - 1. 出場資格： (1) 全日本柔道連盟に登録した者。
(2) 健康診断を受診し、異常が認められない者。
(3) 女子においては、在学中、全日本学生柔道体重別選手権大会において、ベスト8以上の成績を残した者を除く。
(4) 男子においては、平成22年度全日本学生柔道体重別選手権大会に出場した者を除く。
(5) 専門学校に在籍する学生は22歳以下とする。但し、無段の部の年齢制限は設けない。
(6) 大学院生、高等専門学校、医学部、歯学部、薬学部の学生については、年齢の制限は設けない。
 - 2. 試合方法： (1) 試合は両日とも4試合場にて行う。
(2) 女子の階級は以下の通りとし、規定の体重区分の範囲内であること。
女子:48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・78kg級・78kg超級・無段の部
(3) 男子においては、男子A・男子Bに分けて行い、その区分は以下の通りとする。
① 男子Aとは、修行年数が豊富であり、今後、全国大会での上位進出を目標とする者
② 男子Bとは、Aグループに該当しない者
(例. 地区大会出場を目標としている者、修行年数が短い者、今期0勝の者等)
(4) 男子の階級は以下の通りとし、規定の体重区分であること。
① 男子A 60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級
② 男子B 軽量級(73kg以下)・中量級(73kgを超え、90kg以下)・無差別級・無段の部
(5) 全ての区分において、参加人数により、階級を統廃合する場合がある。
(6) 試合は原則4名による予選リーグを行い、上位者1名による決勝トーナメント或いは決勝リーグを行い、順位を決定する。但し、参加人数によって、試合形式が変更になる場合がある。
 - 3. 審判規定： (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。試合時間は4分とし、ゴールデンスコアは2分とする。
(2) リーグ戦における順位は全対戦終了後、勝数で決定する。

- ① 勝数が同一の場合、勝ちの内容、負けの内容、直接対決の結果の順で決定する。
- ② 内容とは、以下の点数を示す。
「 一本勝 → 10点 技有勝 → 7点 有効勝 → 5点 判定勝 → 3点 」
- ③ 三すくみになった場合、抽選において順位を決定する。(但し、一本勝の場合は試合終了時間が短い選手、判定の場合は、3-0で勝った選手が上位とみなす。)
- ④ リーグ戦においては、負傷等棄権の者が出た場合、その者の一連の試合は全て勝敗に関係なく無効とする。

-4. ゼッケン： 出場選手は、所属と氏名の記載されたゼッケンを柔道衣に縫い付けること。

(男子は黒字、女子は赤字とし、氏名、所属が分かるように縫いつけ、広告入りは不可とする)

6. 各校出場枠： 男子Aは1校につきそれぞれ14名を限度とする。但し、1階級の最大出場人数は4名までとする。男子Bには制限を設けない。女子は1校につき、1階級の最大出場人数は3名までとする。なお、無段の部と北信越学生柔道連盟に所属する大学においては、人数の制限は設けない。

7. 選手計量： 男子Bの無差別級、男女の無段の部に出場する選手以外は全員計量を行う。

※計量は原則、大会前日に受けるものとする。但し、行程の都合により、前日の計量が難しい場合で、事前に申告があった大学に限り、大会当日の計量を認める。

女子 12月2日(金) 17:00～ 17:30 女子更衣室 (3階)

12月3日(土) 8:00～ 8:30 女子更衣室 (3階) ※事前申告済の大学のみ

男子 12月3日(土) 15:00～ 15:30 男子更衣室 (3階)

12月4日(日) 8:00～ 8:30 男子更衣室 (3階) ※事前申告済の大学のみ

注) 予備計量を行わず、時間内であれば何度でも計量を行うことができる。

8. 表彰： (1) 各階級優勝、準優勝、3位を表彰する。

(2) 女子、男子の優勝者の中から、それぞれ1名を最優秀選手として表彰する。

9. 参加申込： 申込: 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、申し込むこと。

-1. 申込手順：

- ① 出場を希望する所属は、大会事務局 (下記枠内参照) へ、その旨を伝える。(北信越地区以外の大学においては、面識のある先生を通してもらっても良い)
- ② 大会事務局から、申込用紙 (電子ファイル) を送信するので、必要事項を記入後、その申込用紙を電子メールに添付し、申込をする。
- ③ 事務局側から、受付完了の連絡をする。
- ④ 組み合わせ抽選後、参加校に対し、抽選結果を配信する。

-2. 大会事務局：

〒921-8501 石川県石川郡野々市町扇が丘7-1

金沢工業大学 鈴木貴士

電話(直通): 076-248-9926 FAX: 076-294-6704

E-mail: suzuki-t@neptune.kanazawa-it.ac.jp

-3. 申込締切： 2011年11月4日(金) 17:00 必着 (事務局から受付完了の連絡がない場合は、要確認)

-4. 参加費： 選手1名につき2,000円を、代表者会議の受付時に納入すること。(欠場した場合も納入する)

-5. 傷害保険： 選手1名につき300円を、代表者会議の受付時に納入すること。(欠場した場合も納入する)

-6. 選手変更： 選手の変更がある場合は、計量時に計量係に申告すること。但し、追加・階級間の変更は認めない。

-7. 帯同補助員： 申込書類の記載事項を参照すること。

-8. 帯同審判員： 申込書類の記載事項を参照すること。

10. 抽選： 抽選は2011年11月12日(土) 10:00より、金沢工業大学内大会事務局で行い、参加校には、抽選結果を配信する。

11. 審判講習会： 体育館1階 集会室 (体育館を正面玄関から入り、左側通路のはじめの部屋)

12月3日(土) 8:00～9:00

12. 審判会議： **体育館1階 集会室（体育館を正面玄関から入り、左側通路のはじめの部屋）**
12月3日（土） 9:00～（学生審判員は8:00～の審判講習会に必ず参加すること）
12月4日（日） 8:30～
13. 代表者会議： **体育館2階 視聴覚室（体育館を正面玄関から入り、右側にある階段を上った正面の部屋）**
※当日、試合に出場する所属の主務または代表者は必ず参加をすること。
女子出場校 12月3日（土） 9:00～（欠場選手の確認、参加費の納入、事務連絡等）
男子出場校 12月4日（日） 8:30～（欠場選手の確認、参加費の納入、事務連絡等）
14. 補助役員打合せ： 柔道場（3階）
12月3日（土） 8:30～ 12月4日（日） 8:30～
各校の補助役員は、業務内容の確認や会場割り振りを行うので、必ず参加をすること。
15. 安全対策： **主催者は大会出場者に対する傷害保険に加入するとともに指定救急病院を手配する。試合場に医師を配置し、応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場する選手は必ず保険証（コピー不可）を持参すること。**
16. その他：（1）本大会の学生審判員は希望者に限り、全日程終了後、C級ライセンスを取得できます。（合格者には石川県柔道連盟発行の認定書をお渡しいたします。各都道府県柔道連盟に確認した上で、全柔連登録の年度切り替えのときに、各所属でCライセンス登録をしてください。講習会費用に関しては、大会事務局で負担いたします。）
（2）試合当日、皮膚真菌症（トングランス感染症）や、インフルエンザの症状が見られる選手においては、出場を自粛するよう、各所属でご指導を宜しくお願いいたします。
（3）大会両日、1・2階の剣道場では、別の団体が大会を行っております。玄関は共通ですので、履物は各自で荷物と一緒に持ちください。
（4）男子Aと男子Bの区分には、明確な基準はありません。各所属において、選手の実力や性格・本大会の位置づけを考えたいうえで、選択してください。
（5）2日（金）17:00～19:00の間は、会場での練習は可能です。